

ガバナー公式訪問 銀座・日本橋グループ

東京日本橋西ロータリークラブ

会長 細谷 義徳

日 時：2009年10月13日(火) 懇 談 会 10：00～11：00 場 所：於 ロイヤルパークホテル
合同例会 12：30～13：30



大多数のクラブ会長と同様、ガバナー公式訪問は、私どもにとってかなり緊張するひと時と思われた。実際、懇談会の開始直前までそうであった。しかし、久邇邦昭ガバナーは、「肩の力を抜いた」という感じの方であり、周りの人をリラックスさせる何かをおもちで、懇談会が始まると間もなく不思議と我らの緊張も解けた。懇談会が進み、迷った挙句、思い切ってロータリーは宗教にどう対処すべきかという趣旨の質問を

したところ、ガバナーは、宗教の普遍的な側面に触れて、ロータリーが宗教と両立しうることを述べておられた。

特に、ガバナーが神道の代表団を率いてローマ法王に会われたときの法王の発言に触れられたことが印象的であった。

また、例会の卓話においては、卓話の原稿を何も用意していないといわれながら、つぼをはずさないところは感心させられた。「笑い」の大切さも述べておられたが、周囲の人をリラックスさせるのもなるほどと思われた。



Governor's
OFFICIAL VISIT